

Tajima floor coloring system Eternal Palettes

Feature Article
ホテル特集

4
vol.

大地と海原を客室へ

北の大地へ向かうために
ひとときの滞在地となる北のホテル。
マリンスポーツを満喫するために
みんなで泊まる南のホテル。





北に到着した旅人をもてなす
**ベストウェスタンプラスホテル
 フィーノ千歳**

Best Western PLUS Hotel Fino Chitose

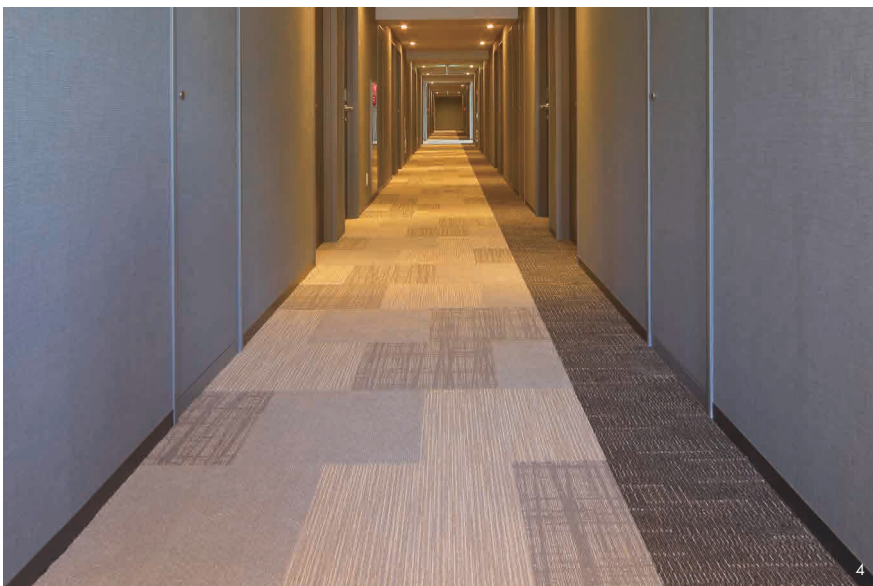
- 施主 アルファコート株式会社
- 設計 株式会社岡田設計
- 施工 宮坂建設工業株式会社札幌支社
- 運営 株式会社フィーノホテルズ
- 内装監修 リリカラ株式会社

ベストウェスタンホテルは、世界110の国と地域に4,200軒以上のホテルを展開し、会員数2,700万人を擁するアメリカ発祥の世界最大規模のホテルチェーンです。そのグループの4つ星ラインである「PLUS」が日本初上陸しました。選ばれた地は北海道の千歳駅。これまで北海道の玄関口としての千歳といえば新千歳空港であり、千歳駅はあまり注目を集める場所ではありませんでした。しかし、ベストウェスタンホテルは今後のさらなる北海道人気の高まりを予測し、千歳駅の駅前に日本初の4つ星、ベストウェスタンプラスホテルフィーノ千歳をオープンさせました。星の数に見合った洗練された客室やレストラン、フィットネスルームを完備。そんなハイエンドなホテルのラウンジからレストラン、廊下、客室などの床材として、田島ルーフィングのカーペットタイル、ビニル床タイルが採用されました。



[1Fレストラン]木目の壁に対して、床は石畳をイメージさせるパターンを配置。
清潔で洗練された空間を演出する。ビニル床タイル：マティル







エントランスから室内までの流れに くつろぎと遊び心を

最初に決まったのは、ロビーのタイルの落ち着いたグレー色。建材は石やスチールといった硬いイメージが強いので、壁や床はグレートーンで「柔らかさ」を意識しました。ラウンジにはフォトジェニックな暖炉を設置。心地よい歩行感があるカーペットタイルを採用しました。ホテルにとって重要な導線となる廊下は、エントランスから客室まで徐々に照明を落とすことで、だんだんとリラックスした空間に歩いてゆく演出としました。足元は、異なる柄のカーペットタイルを組み合わせることで石畳風に。客室内の床材はメンテナンス性に優れたビニル床タイルと調和するカーペットタイルを組み合わせました。ハイエンドなベッドと写真家による北海道で撮影された作品が心地よい空間を生み出します。

1.[エントランス]天井高4.5メートルの開放感あるエントランス。セラミックタイルの落ち着いたグレーがホテル全体のキーカラーとなる。随所にホテルのブランドカラーとなるエンジ色を配した。

2.[客室]すべての客室には、写真家・馬場道浩氏の作品が飾られる。北海道で撮影したものばかりだ。

3.[1Fラウンジ]暖炉が設置されたラウンジは、心地よい歩行感が得られるカーペットタイルを採用。お客様によるSNS利用が予想される。カーペットタイル：タビス ワッフルツイード

4.[廊下]EVホールから客室までの廊下は柄の異なるカーペットタイルを組み合わせることで石畳風に。ユニークで特別な印象を生み出す。カーペットタイル：タビスムラサメ、LA500、タビス プレシャスストーン

5-6.[EVホール]エントランスからエレベータホールを経て、客室廊下にかけて、照明は徐々に暗くなつてゆく。



1.[ツインルーム]客室ベッドはシモンズ社製のエグゼクティブラインである「ビューティレスト」。高い天井で、心地よく開放感のある客室を作り出す。畳や障子をあしらったジャパニーズツインルームもある。

カーペットタイル：タビススタイルBB

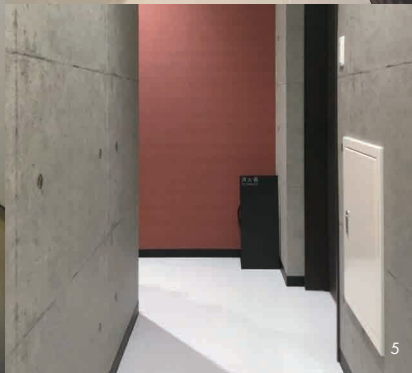
2.[ダブルルーム]カーペットタイル：タビススタイルBB

3.[客室内廊下]浴室前はメンテナンス性に優れる5mm厚の置敷きビニル床タイルを採用。カーペットタイルと厚みが近いので違和感無く使用可能。

置敷きビニル床タイル：レイフラットタイル LF-3000

カーペットタイル：タビススタイルBB







すべてのお客様に
快適に過ごしていただくために

「ホテルのインテリアのデザインコンセプトは“クール”です。お客様に上質な非日常の空間を提供したい。洗練され、エッジを効かせたカッコよさを提供したいと考えました。また、スパイスとして遊び心も忘れないようにしています。ただし、カッコつけすぎて嫌味にならないようにも気をつけました。ホテルはオフィスや住宅と違って、いろいろな方がいらっしゃいますから、最大公約数のクールであり、シックです。」と開発のリーダーを務める下村氏は説明します。その実現のために、手間と時間は惜しみませんでした。

「最大公約数のシックの実現のために、各担当者の感性からくる意見を聞いて議論を積み重ねました。設計士のもと、内装デザイナー、建材メーカー各社の担当者が参加しての1回6時間の定例会を10回以上。十分に吟味した結果、納得のできとなりました。」と下村氏。

また、バックヤードの内装にもこだわり、スタッフの士気向上にも貢献。お客様だけでなく、スタッフにとっても心地よいホテルとなりました。

左上、表紙.[フォースルーム]ファミリーや仲間で楽しんでほしいと、ギンガムチェックの床材を使って優しい雰囲気的空間に。カーペットタイル：タビス セレクト

- | | |
|----------------------------|--|
| 1.[ツインルーム]シックなダークカラーのデスク | 4.[内廊下壁紙]光の反射で控えめにきらめく壁紙が、快適な導線を演出 |
| 2.[1Fラウンジ]階段を数段上ることで特別感を演出 | 5.[バックヤード]壁紙と床材の色の組み合わせでモダンな空間に。ビニル床シート：パーマリューム マーブルEM |
| 3.[スモーキングルーム]ビニル床タイル：ソリッド | 6.[ランドリールーム]ビニル床タイル：ソリッド |

ベストウェスタンプラスホテルフィーノ千歳

所在地：北海道千歳市千代田町3丁目13 JR千歳線「千歳駅」徒歩7分
客室：地上8階154室
客室構成：ダブル、ツイン、フォース(4人部屋)、ジャパニーズスタイルツイン
延床面積：5,247.12m²



わくわく感を掻き立てる、
リゾート感が溢れる空間

ラ・ジェント・ホテル沖縄北谷

La'gent Hotel Okinawa chatan

ホテル経営 大和リビングステイ株式会社

設計 大和ハウス工業株式会社

インテリア設計 大成建設株式会社

施工 株式会社東江建設

ホテル運営 ABアコモ株式会社



那覇空港に降り立ち、南国の風を切って車を走らせること30分。「美浜アメリカンビレッジ」や「北谷サンセットビーチ」で賑わう北谷町美浜地区に、2018年6月「ラ・ジェント・ホテル 沖縄北谷」が開業しました。

[1Fラウンジ] ビニル床タイル(木目調): ウッドライン



[インテリア設計] 大成建設株式会社

軽部 能充 (かるべむねみつ)

1972年北海道出身/1999年多摩美術大学インテリアデザイン科卒業/～2016 K.I.Dアソシエイツ/～現在 大成建設株式会社インテリアデザイン室/ホテル・住宅デザインに携わる。



北谷の海を引き込んだインテリアデザイン

「ラ・ジェント・ホテル沖縄北谷」では、ファミリーや友人同士での宿泊客をターゲットにしながらも、ドミトリールーム（相部屋タイプ）も充実させるなど、一人旅からグループまで幅広い客層に対応しています。1階にはビュッフェ形式のレストラン「ALLY'S Steak & Buffet（アリーズ ステーキ&ビュッフェ）」が、朝食にパンケーキ、ディナーでは肉料理を提供。そのほかにプロのスタッフが案内するダイビングショップも設けるなど、リゾート気分はいやがおうにも盛り上がります。

「せっかくリゾートに来たのに、自分の部屋に泊まるのは、とつてもつまらない。せっかくですから、インパクトがある面白い部屋に泊まりたい。そのような期待に応えるため、アクセントが効いた非日常的な空間を目指して内装の仕上げを考えました。」と語るのはインテリアデザインを担当した大成建設の軽部さん。「北谷は米軍基

地が身近ということもあり、デザインのコンセプトを“アメリカ”にしようか、と考えた時期もありましたが、やはりお客様はダイビングやシュノーケリングを目的にいらっしゃるので、“海”にしました。」

北谷の海の色“ターコイズブルー”を中心にカラースキームが展開。素材については「石、ガラス、アクリル、ミラーといった素材は、使用する場面ごとに対比させたり、細かく分解したり、それぞれを組み合わせることで再構成したりといった作業を通じて作り上げました。色についても、ターコイズブルーをそのまま使うだけでなく、青や黄に分解して素材との組み合わせを行いました。」

ホテル選びはホームページや雑誌に掲載される写真がポイント。実際のしつらえはもちろんのこと、ワクワク感を掻きたてる画像に仕上がるかどうかも腕の見せどころ。

「新しくて、きれいで、それでいて手軽な価格帯で滞在できる“お得感”を感じていただけ

たらうれしいですね」と語るのは、軽部さんと設計に携わった若林さん。

「レストランには地元の方にも利用していただきたかったので、格式ばらないように気を配りました。木目調のビニル床タイルを、わずかな隙間を設けて腰壁に貼ったり、ガラス面にデザインフィルムを貼りステンドグラスに見立て、開口部からの木漏れ日にアクセントを加えるなど、軽快で華やかな空間に仕上げました。喫煙室では、床を青白のストライプにすることで、小空間でも清涼感とワクワク感が得られるように工夫をこらしました。」

陽光に溢れた客室の写真からは、充実したリゾートライフを満喫する、お客様の笑顔が目に見えそうです。



2



3



4



5

1.2.3.4.[ファミリークイーンルーム] 深海がテーマ。若いファミリー向けの部屋と、祖父母向けの部屋との二つの空間に分かれている。備え付けのテーブルはサンゴをイメージした特注品。

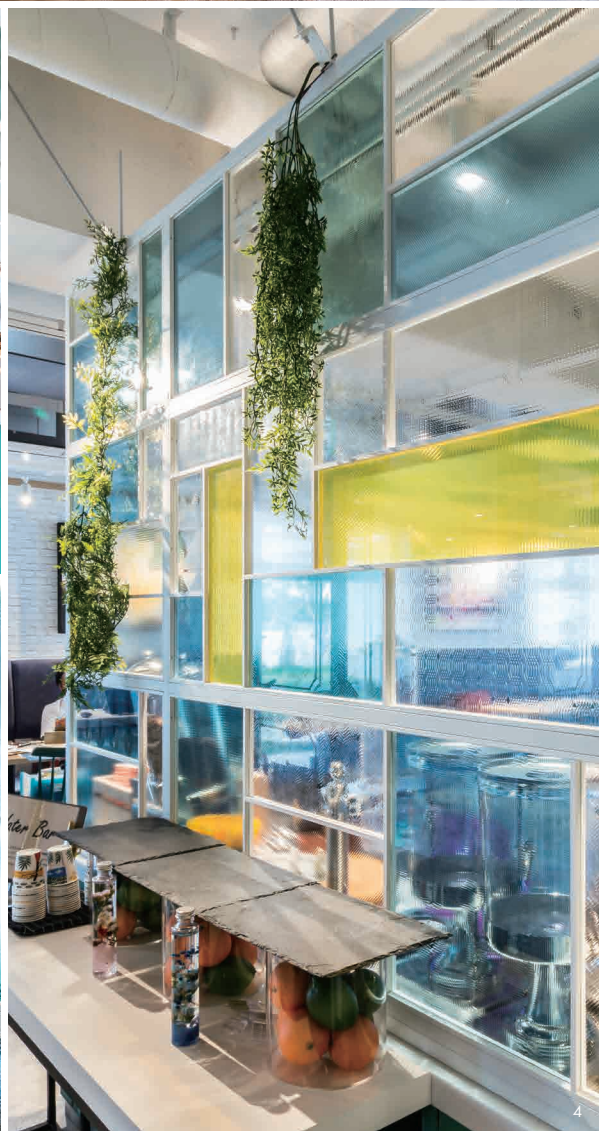
カーペットタイル(青):タビス プレシャストーン、(花柄):他社品

5.ファミリークイーンルームから臨む沖縄の海

6.[EVホール]フロアごとの彩りが美しい。

カーペットタイル:LA1000、SW1000、タビス プレシャストーン







- 1. [レストラン] ビニル床タイル：ウッドライン
- 2.3.4. [レストラン] ガラスフィルム：オリフィ クリアグロスフィルム
- 5.6. [レストラン] 腰壁ビニル床タイル：ウッドライン
- 7.8. [スモーカーズルーム] ビニル床タイル：Pタイル
- 9. [多目的トイレ] ビニル床シート：マジェスタ ビエトラドラータ
- 10. [女性トイレ] ビニル床シート：マジェスタ ピンタベルデ
- 11. [男性トイレ] ビニル床タイル：マジェスタ ミックストーン

ラ・ジェント・ホテル沖縄北谷

所在地：沖縄県中頭郡北谷町美浜 25-3 那覇空港から高速利用で車で約35分
 客室：地上5階139室

客室構成：スタンダードツイン、モテレートツイン、TATAMIツイン、コンフォートツイン、
 パルコニスーベリアツイン、スーパーリアツイン、ユーティリティツイン、
 ファミリー&レジャー룸、ファミリークイーンルーム、ユニバーサルルーム、
 ドミトリースングル(男女別)、グループドミトリールーム

延床面積：5,707.96㎡

Tajima floor coloring system Eternal Palettes

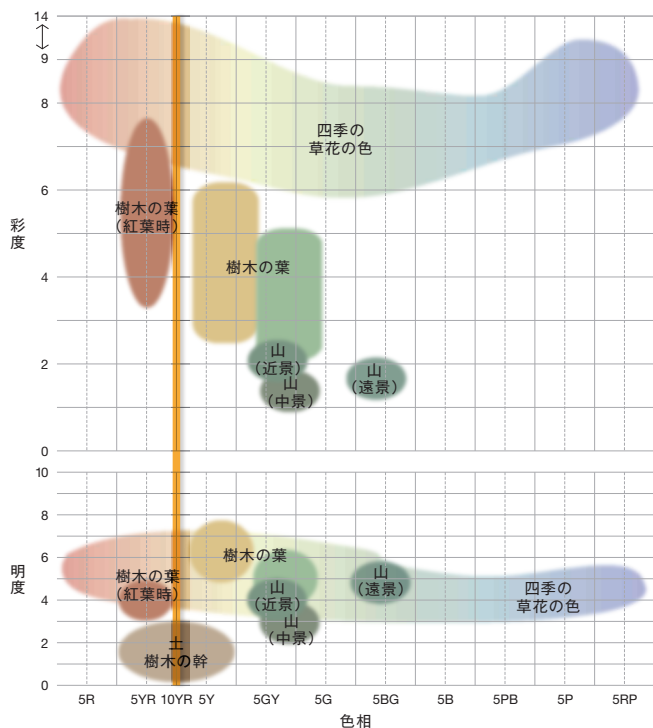
田島ルーフィングでは床材の色構成を構築する上で、「空間の色彩的調和」をつくることを目的とした「エターナル・パレット」という概念を用いています。

土や砂、樹木の幹といったアースカラーを始めとし、建築物などの都市景観に見られる多くの色を「マンセル表色系」を用いて体系化。それらを床材のカラーに反映させることにより「空間の色彩的調和」をつくるロングライフデザイン商品を提案します。

エターナル・パレットは、自然やその土地で長く育まれてきた景観の中から抽出した色で構成されています。

自然界にある基調色

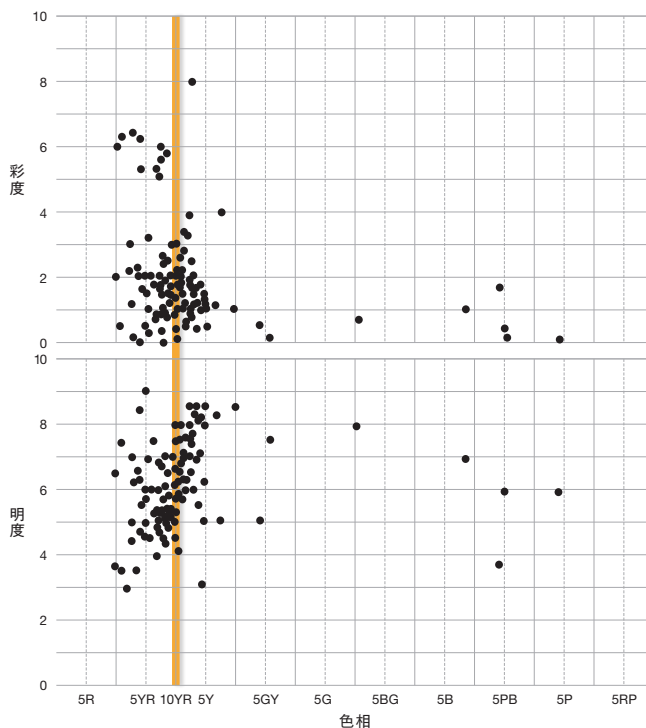
[図1]は季節によって変化する自然景観の色彩を表したものです。樹木の緑や草花の色には大きな変化がみられますが、その一方で、土や砂、樹木の幹などの変化の少ない色は、10YR系を中心とした色相の色範囲にまとまっています。これらの色は自然景観の中で大きな面積を占め、四季折々に変化を見せる樹木の緑や草花の色彩を引き立てる、自然界の基調色といえます。



[図1] 四季により移り変わる自然景観色

都市の中にも多くある色彩

都市の中にある建築の外装色を見ると、自然界の土や砂や石の色彩分布と同様に10YR系周辺の色相範囲に収まっています[図2]。それは、石や土、砂、木は古くから建物の素材として用いられ建築物の色彩の中心色相として受け継がれてきたからといえます。新しい建材が次々と作りだされる今も、自然素材と同じ色彩が広く使われているのです。



[図2] 都市部の建築外装色データ分析例

出典: 10YR CLUB / ©CLIMAT

